



花火打上前の夕陽公園の様子



白神山地世界自然遺産登録30周年記念
深浦町海上花火大会

白神山地世界自然遺産登録30周年を記念した深浦町海上花火大会が、8月12日に夕陽公園で開催されました。海上花火は、コロナ禍を含めて中止が続き、5年ぶりの開催となりました。

会場では様々なステージイベントが行われたほか、キッチンカーや露店も多数並び、会場には約1200人が訪れ賑わいました。

ステージイベントは、夏に聴きたいテンションがある夏ソングメドレーを皮切りに、復活！ガリガリ君早食い王決定戦、深浦ネブタ囃子保存会の演奏、バルーンアートショー、県内4校の大学生によるダンスパフォーマンス、本間愛音さんの民謡・歌謡ステージや五所川原立佞武多囃子「心組」のパフォーマンスといったイベントが催されました。

メインイベントの海上花火では、およそ3000発の花火が打ち上げられ、会場に集まった人たちは歓声を上げながら、家族や友人たちと花火に酔いしれていました。